

逗子市子ども・子育て支援事業計画の変更について

1. 計画の変更理由

- ①想定した就学前児童数が実際の変動率と乖離しており、想定より減少していないため、実態に即して補正するものです。
- ・児童数の減少率を上げ、想定児童数を実態に合わせて増加補正いたします。
- ②保育所等の実態の利用希望率が、平成 25 年度の保護者アンケート調査に基づく利用希望率と異なっているため補正するものです。
- ・0歳児の利用希望率を下げ、1歳児の利用希望率を増加いたします。

2. 計画の変更内容

◇逗子市子ども・子育て支援事業計画、次の事項について変更するものです。

第7章 子ども・子育て支援施策における量の見込みと確保策

2 幼児期の教育・保育

(1) 量の見込みと確保策について

(2) 3号認定保育所利用率

3. 変更計画（案）

(1) 量の見込みと確保数 ※詳細は、資料1、資料2参照

平成 29 年度

変更前

		平成 29 年度					計
		1号	2号	3号			
		3-5歳	3-5歳	0歳	1歳	2歳	
①量の見込み	子どもの人数	621	577	80	150	160	1,588
②確保の内容	認定こども園(幼稚園型)	260	60				320
	認可保育所(公立)		120	10	20	30	180
	認可保育所(私立)		367	49	87	97	600
	幼稚園(私学助成)	361	0				361
	小計	621	547	59	107	127	1,461
	小規模保育事業(A型)			30	38	42	110
	小計			30	38	42	110
	②-①	0	-30	9	-5	9	-17

変更後

		平成 29 年度					計
		1号	2号	3号			
		3-5歳	3-5歳	0歳	1歳	2歳	
①量の見込み	子どもの人数	717	611	81	169	192	1,770
②確保の内容	認定こども園	0	0	0	0	0	0
	認可保育所	—	487	59	107	127	780
	幼稚園(私学助成)	717	0	—	—	—	717
	小計	717	487	59	107	127	1,497
	小規模保育事業(A型)	—	—	3	16	18	37
	家庭的保育事業	—	—	0	2	3	5
	小計	—	—	3	18	21	42
	②-①	0	-124	-19	-44	-44	-231

平成 30 年度

変更前

		平成 30 年度					計
		1 号	2 号	3 号			
		3-5 歳	3-5 歳	0 歳	1 歳	2 歳	
①量の見込み	子どもの人数	597	555	78	144	152	1,526
②確保の内容	認定こども園(幼稚園型)	260	60				320
	認可保育所(公立)		120	10	20	30	180
	認可保育所(私立)		367	49	87	97	600
	幼稚園(私学助成)	337	0				361
	小 計	597	547	59	107	127	1,437
	小規模保育事業(A)型			30	38	42	110
	小 計			30	38	42	110
	②-①	0	-8	11	1	17	21

変更後

		平成 30 年度					計
		1 号	2 号	3 号			
		3-5 歳	3-5 歳	0 歳	1 歳	2 歳	
①量の見込み	子どもの人数	713	606	81	168	191	1,759
②確保の内容	認定こども園	260	68	0	0	0	328
	認可保育所	—	487	59	107	127	780
	幼稚園(私学助成)	453	0	—	—	—	453
	小 計	713	555	59	107	127	1,561
	小規模保育事業(A)型	—	—	9	32	34	75
	家庭的保育事業	—	—	0	2	3	5
	小 計	—	—	9	34	37	80
	②-①	0	-51	-13	-27	-27	-118

【説明】

小規模保育事業(A)型※2 園開設	—	—	6	16	16	38
-------------------	---	---	---	----	----	----

平成 31 年度

変更前

		平成 31 年度					計
		1 号	2 号	3 号			
		3-5 歳	3-5 歳	0 歳	1 歳	2 歳	
①量の見込み	子どもの人数	575	533	75	138	147	1,468
②確保の内容	認定こども園(幼稚園型)	260	60				320
	認可保育所(公立)		120	10	20	30	180
	認可保育所(私立)		367	49	87	97	600
	幼稚園(私学助成)	315	0				361
	小 計	575	547	59	107	127	1,415
	小規模保育事業(A)型			30	38	42	110
	小 計			30	38	42	110
	②-①	0	14	14	7	22	57

変更後

		平成 31 年度					計
		1 号	2 号	3 号			
		3-5 歳	3-5 歳	0 歳	1 歳	2 歳	
①量の見込み	子どもの人数	711	602	80	167	190	1,750
②確保の内容	認定こども園	260	68	0	0	0	328
	認可保育所	—	534	68	119	139	860
	幼稚園(私学助成)	451	0	—	—	—	451
	小 計	713	602	68	119	139	1,641
	小規模保育事業(A)型	—	—	12	46	48	106
	家庭的保育事業	—	—	0	2	3	5
	小 計	—	—	12	48	51	111
	②-①	0	0	0	0	0	0

【説明】

認可保育所※1 園開設	—	47	9	12	12	80
小規模保育事業(A)型※2 園開設	—	—	3	14	14	31
計	—	47	12	26	28	140

(2)3 号認定保育所利用率

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
推計児童数	1,219 人	1,210 人	1,201 人
計画確保数	335 人	373 人	437 人
保育利用率	27.5%	30.8%	36.4%
量の見込み	442 人	440 人	437 人

【資料1】量の見込の見直しについて

①児童数について 【表1参照】

想定した就学前児童数が、実際の変動率とかい離している。

- ・現計画の想定は国立社会保障・人口問題研究所が推計した減少率を適用して暫減としているが、実際は微減である。
- ・現計画の想定は、住民基本台帳(平成26年3月31日現在)上の人口を元に、国立社会保障・人口問題研究所が推計した人口の減少率を適用して積算した。
- ・過去3年間の就学前人口数の平均を算出し、平成28年4月1日人口数を基に、新たな計画人口数を設定する。【表2参照】

②利用希望率の精査について

保育所待機児童の大半を占める0歳・1歳の利用希望率が、異なっているではないか。

◇待機児童の大半は1歳児であり、0歳児の率を下げて1歳児の率を上げる。

◇利用希望率の変更案【表3参照】

前年度4月の待機児童数が4名にも関わらず、定員110名の保育所1園が開所することで、潜在的なニーズの大半が表面化したと評価し、申請数を踏まえて補正する。

- ・0歳児の利用率を、マイナス補正する。26.6%⇒22.0%
- ・1歳児の利用率を、プラス補正する。38.66%⇒40.0%
- ・3歳から5歳の利用率を平準化する。

③新たな「確保量」(案) 【表5】及び【表6】参照

- ・平成31年度に利用希望者が全員入所可能な計画に修正する。
- ・前述の「児童数の修正」及び「利用率」の修正の結果、51名の不足が生じる。【表4参照】
- ・年齢間の定員数の補正を行う必要があり、新たな必要数51名+定員差補正36名の87名分の新たな確保策の設定を行う。
- ・近隣市の3歳未満児の利用率の計画では、横浜市が36.4%、鎌倉市が38.1%、藤沢市が36.4%であり、本市の変更後の利用率も36.4%となり、妥当な率と考える。

表1 「現計画人口数」と「実数及び計画変更後の人口数」

年齢等	27子・子 計画人口	28子・子 計画人口	29子・子 計画人口	30子・子 計画人口	31子・子 計画人口
0歳 実数及び変更後	現計画数 357 (実数) 400	現計画数 347 (実数) 370	現計画数 334 変更後367	現計画数 320 変更後364	現計画数 308 変更後361
1歳 実数及び変更後	現計画数 388 (実数) 405	現計画数 376 (実数) 425	現計画数 362 変更後422	現計画数 348 変更後419	現計画数 334 変更後416
2歳 実数及び変更後	現計画数 400 (実数) 409	現計画数 387 (実数) 433	現計画数 374 変更後430	現計画数 358 変更後427	現計画数 345 変更後424
3歳 実数及び変更後	現計画数 421 (実数) 449	現計画数 408 (実数) 430	現計画数 394 変更後427	現計画数 378 変更後424	現計画数 363 変更後421
4歳 実数及び変更後	現計画数 440 (実数) 449	現計画数 427 (実数) 454	現計画数 411 変更後451	現計画数 395 変更後448	現計画数 380 変更後445
5歳 対前年度増減数	現計画数 473 (実数) 472	現計画数 457 (実数) 453	現計画数 440 変更後450	現計画数 425 変更後447	現計画数 409 変更後444
計 実数及び変更後	現計画数 2,479 (実数) 2,584	現計画数 2,402 (実数) 2,565	現計画数 2,315 変更後2,547	現計画数 2,224 変更後2,529	現計画数 2,139 変更後2,511

表2 人口推移の状況

年齢等	2012年 (H24年)	2013年 (H25年)	2014年 (H26年)	2015年 (H27年)	2016年 (H28年)	5年平均	3年平均
0歳	395	376	383	400	370		
対前年度数	—	-19	-6	+17	-30	-10.2人	-6.3人
1歳	419	412	411	405	425		
対前年度数	—	-7	-1	-6	+20	+2人	+4.3人
2歳	427	427	422	409	433		
対前年度数	—	±0	-5	-13	+24	-21人	+0.6人
3歳	480	446	449	449	430		
対前年度数	—	-34	+3	±0	-19	-13.2人	-5.3人
4歳	469	482	454	449	454		
対前年度数	—	+13	-28	-5	+5	-9.8人	-5.6人
5歳	499	478	483	472	453		
対前年度数	—	-21	+5	-11	-19	±0	-8.3人
計	2,689	2,621	2,602	2,584	2,565		
対前年度数	—	-68	-19	-18	-19	-28.0人	-18.7人
対前年度率	—	-0.0252	-0.0072	-0.0069	-0.0073		

(注)平成24年度の年齢別人口数について【参考数字】
住民基本台帳法の改正前であること、年齢別人口を集計するシステムが旧システムであったことから、外国人の就学前人口数に数名程度の差が生じている可能性があります。

年齢当り4.7人減少
全体傾向とかなり離

年齢当り3.1人減少
【採用】

※再集計の基準日を平成28年4月1日とし、住民基本台帳(毎年3月31日現在)に基づく過去3年の平均率で再集計している。

※平成25年度の減少率が著しい理由は不明。平成25年度を含めた平均化を行うと、近年の全体傾向とかなり離れるので、過去3年の平均を採用する。

※各年齢別の減少数は年度間格差があるため、平均値(各年齢毎年3.1名減少する。)で作成。

表3 利用率の調整手法

前年度4月の待機児童数が4名にも関わらず、定員110名の保育所1園が開所することで、潜在的なニーズの大半が表面化したと評価する。

- ・0歳児の利用率を、マイナス補正する。26.6%⇒22.0%
- ・1歳児の利用率を、プラス補正する。38.66%⇒40.0%
- ・3歳から5歳の利用率を平準化する。

※H28.4.1の0歳から1歳の申請状況等から利用希望率を推計【待機児童等の分析】

年齢	28.4.1 人口数	28.4.1 入所児	28.4.1入 所保留児	必要数の 推計	利用希望率	【参考】 待機児童数
0歳	370	73	8	81	21.89%	3
1歳	425	142	25	167	39.29%	15

※3～5歳児定員の平準化の検証【平成31年度の児童数を元に検証】

年齢	児童数	元利用率	ニーズ量	利用率補正	ニーズ量
3歳	421	42.64%	179.51	43.00%	181.03
4歳	445	40.39%	179.74	44.00%	195.80
5歳	444	47.27%	209.88	44.00%	195.36
計	1310		569.13(A)		572.19(B)

(A) < (B)であり可。

(注)現在の逗子市子ども・子育て支援計画では、3歳から5歳のニーズを各年齢別の児童数と利用希望率を掛けた数値を合計して計上しており、年齢別の利用率の精査を行っていなかった。

表4 新たな保育利用計画数と確保数の差【平成31年度に待機児童を解消する】

年齢	H28.4.1 人口数	新31計画 人口数	現計画利用 率	新利用率 補正前	31人口× 新利用率	現計画確 保数	現計画との 確保数差
0歳	370	361	26.6%	22.0%	80	89	-9
1歳	425	416	38.66%	40.0%	167	145	+22
2歳	433	424	42.78%	42.78%	181	169	+12
3歳	430	421	42.64%	43.0%	181	169	+12
4歳	454	445	40.39%	44.0%	196	170	+26
5歳	453	444	47.27%	44.0%	196	208	-12
計	2,565	2,511			1,001	950	51

表5 現在の確保状況と今後の確保量

施設種別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	定員
公立認可保育所(2か所)	10	20	30	40	40	40	180
民間認可保育所(5か所)	49	87	97	117	124	126	600
認可保育所 小計	59	107	127	157	164	166	780
小規模保育施設(1か所)	0	8	10	—	—	—	18
現確保済計	59	115	137	157	164	166	798
29.4.1 小規模 開設予定	3	8	8	—	—	—	19
29.4.1 家庭的 開設予定	0	2	3				5
保育所等確保済数	62	125	148	157	164	166	822
【新】要確保数計	80	167	181	181	196	196	1,001
保育所等確保済数	62	125	148	157	164	166	822
要確保数との差	18	42	33	24	32	30	179
今後の確保必要数(補正後)	18	42	42	33	41	39	215
補正に伴う増加数※			+9	+9	+9	+9	36
【新】確保数計	80	167	190	190	207	205	1,039
H31 年齢別人口数	361	416	424	421	445	444	2,511
利用率	22.2%	40.1%	44.8%	45.1%	46.5%	46.2%	41.4%
3歳未満児の合計利用率	437/1,201=36.4%			—	—	—	—

※年齢間の補正を行わないと、設置する施設の定員設定ができないため、2歳児以降の定員を最低で計36名分増加する必要がある。

表6 現子ども子育て支援事業計画【2号・3号】と新計画数の比較

◇確保済み定員の状況のまとめ

施設種別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	定員
公立認可保育所(2か所)	10	20	30	40	40	40	180
民間認可保育所(5か所)	49	87	97	117	124	126	600
認可保育所 小計	59	107	127	157	164	166	780
小規模保育施設(1か所)	0	8	10	—	—	—	18
既設計	59	115	137	157	164	166	798
29.4.1 小規模等開設予定	3	10	11	—	—	—	24
確保済数(見込を含む)	62	125	148	157	164	166	822

◇現計画の確保済数との対比

事業種別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	定員
幼稚園型定員計画数	—	—	—	20	20	20	60
認可保育所定員計画数	59	107	127	157	164	166	780
地域型保育事業定員計画数	30	38	42	—	—	—	110
現在の計画計	89	145	169	547			950
確保済数(見込を含む)	62	125	148	487			822
現計画上の要確保数計	27	20	21	60			128
新計画上の今後の確保数	18	42	42	33	41	39	215
新計画と現計画との差	-9	+22	+21	+13	+21	+19	87

【資料 2】 確保策の変更について

◇概要

小規模保育事業を多数市内に設置する事は現実的に困難性があり、新たに認可保育所 1 か所を増設する事が適当と考える。

◇対応方法

①小規模保育事業+幼稚園型認定こども園で対応(従来の方策の継承)

②認可保育所 1 か所を新設することで対応(平成 31 年度に位置付ける)

月 齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
今後の確保必要数	18	42	42	33	41	39	215
認可保育所	9	12	12	15	15	15	78
小規模保育事業	9	30	30	—	—	—	69
幼稚園型認定こども園	—	—	—	18	26	24	68

※各年の児童人口数と利用希望率の積算で差異が生じた場合は、認可保育所に追加する。

※小規模保育事業定員計 69 名を満たすための設定例

・定員 17 名(0 歳 3 名、1 歳 7 名、2 歳 7 名)×3 カ所

・定員 19 名(1 歳 9 名、2 歳 9 名)×1 カ所

計 4 か所